

Sachio Fujioka

アンダーソン：
そりすべり

レハール：
ワルツ「金と銀」

シューベルト：
アヴェ・マリア D.839 ☆◇

J.S.バッハ：
羊は安らかに草をはみ ◇

プッチーニ：
“私が街を歩くと” ☆
(歌劇「ラ・ボエーム」より ムゼッタのワルツ)

モーツァルト：
“夜の女王のアリア” ☆
(歌劇「魔笛」より)

エルガー：
行進曲「威風堂々」
ニ長調 op.39-1 ◇

ヴォルフ=フェラーリ：
歌劇「マドンナの宝石」より
間奏曲

チャイコフスキー：
花のワルツ
(バレエ音楽「くるみ割り人形」より)

ドビュッシー：
月の光

レスピーギ：
交響詩「ローマの松」
ボルゲーゼ荘の松 カタコンブ付近の松
ジャンニコロの松 アッピア街道の松

[管弦楽]関西フィルハーモニー管弦楽団
2018

12/23 (日・祝) 2:00pm開演 (1:00pm開場) ザ・シンフォニーホール

A席 5,500円 B席 4,500円 C席 3,000円 (消費税込)

■アスク プレイガイド
06-6222-1145 [10:00~17:30 (土日祝定休)]
■ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 [10:00~18:00 (火曜定休)]
■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:125-143]
■ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:52208]
■CNプレイガイド 0570-08-9990
■e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)
ABCぴあ 検索 携帯サイトはこちら▶▶▶
<http://abc-ticket.pia.jp/>



■お問い合わせ
ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

ABCクラシックガイドのホームページ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

ABC主催コンサート等のイベント情報をご覧ください。
※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

藤岡幸夫の クリスマス ファンタジア

[指揮]
藤岡幸夫



[ソプラノ]
四方典子 ☆



[オルガン]
片桐聖子 ◇

聖なる夜に
オーケストラとソプラノ、
パイプオルガンの響きを!

Christmas Fantasia

藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

聖なる夜にオーケストラとソプラノ、パイプオルガンの響きを!

サマー・ポップス・コンサートでは立ち見のお客様もいる中で、ポップスやタンゴ、銀幕の名曲に熱く、情熱的な指揮棒を振るった藤岡さん。今度はお馴染み「藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア」の指揮台からロマンティックで優雅な音楽をお届けします。

前半は、お馴染みのクリスマス曲が盛りだくさん!お出迎えはアンダーソンの「そりすべり」。街中でよく聴くクリスマスの名曲もオーケストラの生演奏で聴くと目から…いや耳から鱗が?落ちるほどの感動です!

さらに澄み渡るソプラノの歌声とザ・シンフォニーホールが誇るパイプオルガンの響きを楽しんで頂き、前半の締めくくりはパイプオルガン付きの「威風堂々」。圧巻です!

後半はマエストロとオーケストラからクラシックの名曲をプレゼント!幕開けは美しいオペラの間奏曲の旋律にうっとり!さらに「花のワルツ」で華やかに、ピアノの名曲・ドビュッシーの「月の光」のオーケストラアレンジでしっとり、そして大編成のオーケストラ・サウンドが楽しめる大作「ローマの松」で聖なる夜の素敵な時間を豪華に締めくくります。

年に一度ザ・シンフォニーホールでオーケストラの音色に身を委ねて過ごすお洒落で素敵なクリスマスをどうぞご堪能ください。

藤岡幸夫 [指揮] Sachio Fujioka, Conductor

(関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者)

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。オペラでも2006年にブリテン「ねじの回転」、2009年にR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」を指揮したスペイン国立オヴィエド歌劇場で脚光を浴びた。2016年にはブリュッセルでA.デュメイ、V.アフアナシエフと共演。2017年5月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第5交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を共演し2018年で19シーズン目を迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSジャパン「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜23:30~)は、放送5年目を迎えている。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。滋賀県長浜市文化観光大使。

オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/> Twitter @sacchiyo608



四方典子 [ソプラノ]

Noriko Yomo, Soprano

同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。同大学音楽学会《頌啓会》特別専修生修了。読売新人演奏会、日本センチュリー交響楽団「星空ファミリーコンサート」、京都市交響楽団「こどものためのコンサート」、大阪交響楽団「青島広志のおしゃべりクラシック」、「おいしいクラシック」、「三代澤康司のドッキリ!ハッキリ!クラシックです!」など多数の演奏会に出演。また、第九や宗教曲のソリストを

務める。京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団等の関西の主要なオーケストラと共演。オペラでは、「魔笛」夜の女王、「椿姫」ヴィオレッタ、「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「フィガロの結婚」サザンナ、「天国と地獄」エウリディーチェ、「つばめ」リゼット役で出演。関西二期会、堺シティオペラ会員。



片桐聖子 [オルガン]

Seiko Katagiri, Organ

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。井上圭子氏に師事。ニュージーランド響、日本センチュリー響、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団等と共演の他、NHKの音楽番組にて平井堅氏と共演するなどTVにも出演。現在、神戸女学院オルガニスト。神戸女学院めぐみ会音楽教室講師。日本キリスト教団神戸教会オルガニスト。日本オルガニスト協会会員。



関西フィルハーモニー管弦楽団 [管弦楽]

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化、2018年公益財団法人化。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆へ勇気と感動を与える活動を展開。地域密着の重視など、明確なビジョンで挑戦を続ける

個性派楽団として好評を博している。14年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜23:30~)に藤岡幸夫と共に出演中。15年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>